

# 富田牧子 茶房ライブ その2

築140年の蔵と、226歳のイタリアのチェロとの出会い



## Viola & Cello!

蔵で聴く弦楽器のアンサンブル、中低音の響きを味わうコンサート

ゲスト：木下雄介(ヴィオラ)

プログラム (予定)

J.S.バッハの音楽

L.v.ベートーヴェン：2つのオブリガート眼鏡付きの二重奏曲

P.ヒンデミット：二重奏曲 (1934)

W.ルトスワフスキ：牧歌集 (1952/62)

Z.シュール：2つのハシディック・ダンス (1941/42)

B.ブリテン：エレジー (1930) [ヴィオラソロ]

J.シベリウス：主題と変奏 (1887) [チェロソロ]

2018 **6 / 24** (日)

16:00開演 [15:30 開場]

【場所】中町・蔵シック館 茶房

【料金】要予約

一般4000円/高校生以下2000円

\*1ドリンク付き 未就学児の膝上鑑賞無料

【予約・問合せ】

070-4314-3735 (えびはら)

MA企画 kikaku\_ma@yahoo.co.jp [前日まで]



### 築140年の蔵と226歳のチェロ

長い年月を経て硬く締まった材木が床や梁などに使われている蔵シック館『茶房』。チェロを弾いてみると、想像以上に低音がよく鳴り、高音も柔らかく、気持ちのいい理想的な響き！築140年の蔵と226歳のチェロが織り成す特別なハーモニーを皆様にも味わっていただきたく、コンサートを企画しました。

### ヨーロッパの薫り

シリーズ2回目は、ヨーロッパで育ち教育を受けた若き俊英、木下雄介氏を迎え、ヴィオラとチェロの音楽をお届けします。作曲当時の様式に合った奏法を大切に二人による音の対話で、ヨーロッパ諸国の古今の作品をお楽しみください。

(富田牧子)